

リーディングDXスクール事業【実践事例】

小川村立小川中学校（長野県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成 ～情報の時間の設定～

【目的】

生徒が端末や情報を扱ううえで身に付けておきたいスキル等を学び、
教科学習、学級活動、生徒会等で活用できるようにする。

【概要】

- ・各学年で情報の授業担当者を決める総合的な学習の時間の間に5時間程度、情報の時間を設定をした。
- ・各学年、目指す情報活用能力(スキル)を設定し学習を進めた。



情報の授業ってなにをするの？

* Googleアプリの使い方

* 情報モラルやセキュリティについて

* 情報の扱い方（分析・整理・まとめ）

* 相手を意識した発表の方法・・・など

**端末や情報を扱う時に知っておきたい知識を
実際に端末を扱いながら身に付けていこう！**

R6年度 小川中学校 【育てたい情報活用能力】（学習内容一覧表）

学習内容		1学年	2学年	3学年
[A] 基本的な操作	(1) キーボード入力やインターネット等での情報閲覧			
	(2) 図表の作成、取り込み方法など			
	(3) 図表や引用文献の表示の仕方、情報の扱い方など			
	(4) 目的に応じたアプリケーションの選択と操作			
	(5) クラウドを活用した協働作業			
[B] 問題解決・ 探究における 情報活用	問題解決や課題を意識した、情報収集や整理・分析し、解決に向けた見通し（計画）を持つことができる (1)			
	問題解決のために集めた情報を整理・分析し、自分のことばでまとめる (2)	☆		
	他者との関わりや情報共有などの学び合いによって、自己の考えを深めたり、新たな視点を取り入れたりしながら、自己を成長させようとする (3)		☆	
	表現方法を相手や目的に合わせて選択し自他の情報を組み合わせて適切に表現する (4)			☆
	自らの情報活用を評価し、改善しようとする (5)			
[C] 情報モラル・ セキュリティ	(1) 情報社会での情報の役割（大切さ・危険性）			
	(2) 自他の情報の大切さ・守るための方法			
	相互通信を伴う情報手段に関する知識を持ち、責任を持った活用を身につける (3)			
	情報を多面的・多角的に捉えたり、情報を比較して情報の真偽を捉えたりする力 (4)			
	情報や情報技術をよりよい生活や社会づくりに活かそうとする。 (5)			